

一般国道6号 榭橋

事業概要

- 一般国道6号は、茨城県内の生活中心都市である水戸市(人口第1位)、日立市(人口第2位)を結ぶ主要幹線道路であり、通常時はもとより災害等、有事の際の緊急活動、物資の輸送、及び避難路などの役割を担っています。さらに、水戸市と日立市を結ぶ主要幹線道路は、一般国道6号と一般国道245号の2路線であり、重要な道路となっています。
- 榭橋は、昭和5年に一級河川の久慈川に架設されたコンクリート橋で、足かけ70年の間重要な役割を果たしてきました。しかし、近年の交通量の増大と車両の大型化に伴い老朽化が著しいため、震災対策及び交通安全の確保を目的とした橋梁架替工事を進め平成19年3月18日開通となりました。

確認された効果

- ・災害等、有事の際の緊急輸送路としての機能を確保
- ・幅2.5mの歩道が上下線に整備され、安全で円滑な交通を確保

整備箇所位置図



整備状況



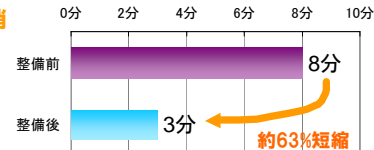
主要地方道 大洗友部線バイパス

事業概要

- 大洗友部線は、大洗町内の国道51号から、茨城町内の国道6号・笠間市内の国道355号とを東西に結ぶ重要な路線です。
- しかし、現道は幅員が5.0mと狭く歩道がない上に、沿道には人家が連担し、付近には小中学校も立地しており、通勤・通学時間帯を中心に、通過車両と歩行者が錯綜し交通安全上支障をきたしていました。特に、県道水戸神栖線とのくいちがい交差点では慢性的な渋滞が発生し、海水浴シーズンには観光客の通過交通が加わることから、この交差点の通過に約20分かかると、激しい渋滞が発生していました。
- 当路線は延長約2.6kmの片側歩道を有する2車線道路で、これら諸問題を抜本的に解決しました。

確認された効果

- ・くいちがい交差点の渋滞解消
- ・朝の通勤時の通過時間が8分から3分に短縮



整備箇所位置図



整備状況



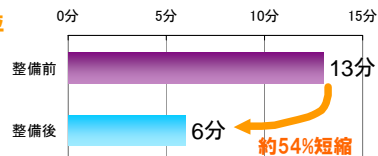
都市計画道路 守谷伊奈谷和原線 「都市軸道路」

事業概要

- 都市軸道路は、茨城県南部の守谷市、つくばみらい市で展開されているつくばエクスプレス沿線開発地区を結び、交通需要への対応と道路交通の利便性を確保するとともに、これらの市街地の骨格軸を形成し、新たなまちづくりの促進を図ることを目的としています。
- このうち千葉県境から伊奈・谷和原丘陵部までは、つくばエクスプレスと一体的構造となって計画されています。
- 平成18年度は、守谷トンネル(740m)を含む約2kmを整備しました。また、守谷駅の駅前広場と一体化し、両端部にエレベータが整備されたペDESTリアンデッキを整備しました。

確認された効果

- 守谷市内天神交差点から松並地区までの朝の移動時間が半分以上に短縮
- 安全で快適な歩行空間を確保



整備箇所位置図



整備状況



安全快適なみち緊急整備事業(市町村)「稲敷市」

事業概要

- 稲敷市蒲ヶ山地区内の市道(江)3187号線は、通学路ながら歩道のない狭い道路で、利用する児童・生徒が危険な状態にありました。
- 歩道を設置した道路整備をすることにより、通学路の安全が確保されました。

確認された効果

- 通学路における歩道設置により児童・生徒の安全性確保

整備箇所位置図



整備状況



茨城県の道路整備状況

H18年度に完了した
道路事業・施策

首都圏中央連絡自動車道(圏央道) つくば牛久IC~阿見東IC

事業概要

- 圏央道は首都圏中心部から半径約40km~60kmの位置に計画されている延長約300kmの高規格幹線道路です。
- 茨城県内の圏央道約70.5kmは県南西部に位置し、五霞町、境町、坂東市、常総市、つくば市、牛久市、阿見町、稲敷市、河内町を通過します。
- 圏央道は都心からの放射道路をつなぐ環状の道路で、完成すると都心部の通過交通と、都心近郊の交通が適切に分散導入され、渋滞の緩和による走行時間の短縮などが図られます。
- 平成15年3月29日、つくばJCTからつくば牛久ICまでの延長1.5kmが開通、平成19年3月10日、つくば牛久ICから阿見東ICまでの延長12kmが開通しています。
- 圏央道は「目標宣言プロジェクト」に位置づけられ、徹底した事業進捗管理のもとに事業を進めています。
- 平成19年度は用地買収、改良・橋梁などの工事を推進します。

整備箇所位置図



整備状況



確認された効果

- 圏央道利用により、三郷JCTから阿見東ICから約2kmに位置する阿見東工業団地までの所要時間が15分短縮しアクセス性が向上
- 阿見東IC近くの「阿見東工業団地」へは、開通前(平成18年2月~平成19年2月)は5社、開通後(平成19年3月~平成19年7月)では新たに3社が企業進出
- 阿見東IC近くの観光地「牛久大仏」への来訪者が昨年より26%増加(平成19年4月28日[土]~5月6日[日])し、来訪者アンケートでは、78%の方が「便利になった」「所要時間の短縮」と効果を実感

所要時間の変化 (外かん三郷JCT~阿見東工業団地)

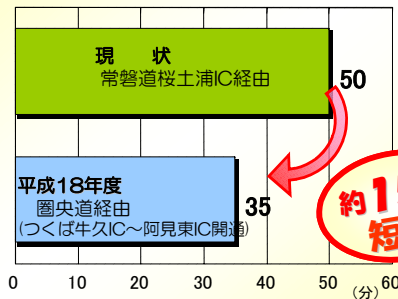
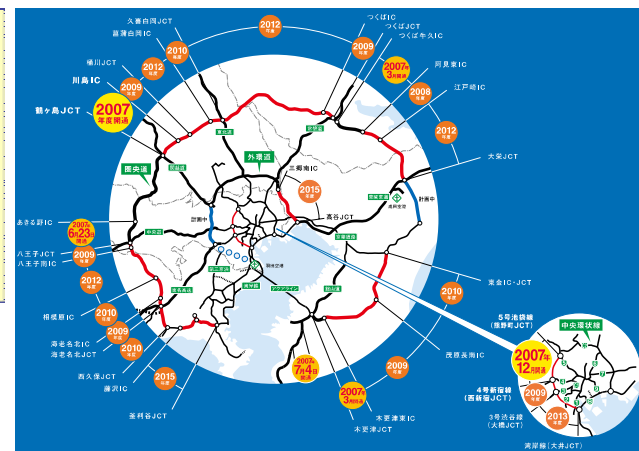


図: 所要時間の変化
(外かん三郷JCT~阿見東工業団地)

※整備前はH17道路交通情勢調査混雑時旅行速度から試算
※圏央道利用の所要時間は、設計速度と延長を基に算出



圏央道 目標宣言プロジェクト



図: 圏央道から阿見東工業団地へのアクセス